



2023年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年3月10日

上場会社名 ブレインズテクノロジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4075 URL <https://www.brains-tech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 佐和子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 河田 哲 TEL 03 (6455) 7023
 四半期報告書提出予定日 2023年3月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第2四半期の業績（2022年8月1日～2023年1月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-----|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年7月期第2四半期 | 418 | △0.8 | △42 | — | △43 | — | △31 | — |
| 2022年7月期第2四半期 | 422 | — | 71 | — | 71 | — | 51 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年7月期第2四半期 | △5.80 | — |
| 2022年7月期第2四半期 | 9.58 | 8.46 |

(注) 1. 2021年7月期第2四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2022年7月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 2023年7月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年7月期第2四半期 | 1,602 | 1,329 | 1,329 | 1,348 | 83.0 |
| 2022年7月期 | 1,713 | 1,348 | 1,348 | | 78.7 |

(参考) 自己資本 2023年7月期第2四半期 1,329百万円 2022年7月期 1,348百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年7月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2023年7月期 | — | 0.00 | | | |
| 2023年7月期（予想） | | | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年7月期の業績予想（2022年8月1日～2023年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|-----|------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,145 | 22.7 | 181 | 4.5 | 179 | 3.8 | 134 | △5.1 | 24.95 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年7月期2Q | 5,465,200株 | 2022年7月期 | 5,374,100株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年7月期2Q | -株 | 2022年7月期 | -株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2023年7月期2Q | 5,454,650株 | 2022年7月期2Q | 5,370,000株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) キャッシュ・フローに関する説明 | 2 |
| (4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第2四半期累計期間 | 4 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 5 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間において、当社はImpulse、Neuron ESに関する新たな顧客創出や、各製品の機能強化に注力して参りました。また、他社との製品連携や共同実証実験を行う等のアライアンス強化や、製品の販売力向上に向けた営業体制の強化に努めて参りました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は418,954千円（前年同期は422,489千円）、売上総利益は228,369千円（前年同期は320,145千円）、営業損失は42,635千円（前年同期は71,722千円の営業利益）、経常損失は43,327千円（前年同期は71,715千円の経常利益）、四半期純損失は31,615千円（前年同期は51,425千円の四半期純利益）となりました。積極的なサービス開発を行うとともに、さらなる成長に向けた人員強化も進めており、事業全体では前事業年度に引き続き高い成長を続けております。なお、当社はエンタープライズAIソフトウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績に関する記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期会計期間末における総資産は1,602,236千円となり、前事業年度末に比べ111,229千円減少いたしました。流動資産は1,313,283千円（前事業年度末比147,972千円減少）となりました。主な減少要因は、現金及び預金が105,139千円減少したこと等によるものであります。また、固定資産は288,952千円（前事業年度末比36,743千円増加）となりました。主な増加要因は、ソフトウェア（ソフトウェア仮勘定含む）の増加17,899千円等によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債は272,996千円となり、前事業年度末に比べ91,643千円減少いたしました。主な減少要因は、契約負債の減少22,728千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の減少21,178千円、未払法人税等の減少21,233千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産は1,329,240千円となり、前事業年度末に比べ19,585千円減少いたしました。これは、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少31,615千円、新株予約権の行使による新株の発行により、資本金が6,015千円、資本準備金が6,015千円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は1,194,604千円となり、前事業年度末に比べ105,139千円減少いたしました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期会計期間末における営業活動による資金の減少は13,369千円（前年同四半期は22,218千円の減少）となりました。これは主に、税引前四半期純損失43,327千円、減価償却費59,431千円の計上、売上債権の減少による収入48,756千円、契約負債の減少による支出19,333千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期会計期間末における投資活動による資金の減少は82,621千円（前年同四半期は108,580千円の減少）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出75,666千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期会計期間末における財務活動による資金の減少は9,148千円（前年同四半期は35,268千円の減少）となりました。これは、長期借入金の返済による支出21,178千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入12,030千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月期の業績予想については、2022年9月9日の「2022年7月期 決算短信」で公表いたしました通期の予想数値に変更はございません。

今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年7月31日) | 当第2四半期会計期間 (2023年1月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,299,743 | 1,194,604 |
| 受取手形及び売掛金 | 152,812 | 104,055 |
| その他 | 8,700 | 14,623 |
| 流動資産合計 | 1,461,256 | 1,313,283 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 7,963 | 11,890 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 193,676 | 221,817 |
| ソフトウェア仮勘定 | 20,864 | 10,622 |
| 無形固定資産合計 | 214,540 | 232,439 |
| 投資その他の資産 | 29,705 | 44,622 |
| 固定資産合計 | 252,209 | 288,952 |
| 資産合計 | 1,713,466 | 1,602,236 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 19,213 | 14,718 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 66,538 | 50,360 |
| 未払法人税等 | 29,425 | 8,192 |
| 賞与引当金 | — | 11,504 |
| 契約負債 | 141,384 | 118,655 |
| その他 | 69,462 | 39,775 |
| 流動負債合計 | 326,024 | 243,206 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 14,000 | 9,000 |
| 長期契約負債 | 24,616 | 20,789 |
| 固定負債合計 | 38,616 | 29,789 |
| 負債合計 | 364,640 | 272,996 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 580,851 | 586,866 |
| 資本剰余金 | 545,851 | 551,866 |
| 利益剰余金 | 222,123 | 190,508 |
| 株主資本合計 | 1,348,825 | 1,329,240 |
| 純資産合計 | 1,348,825 | 1,329,240 |
| 負債純資産合計 | 1,713,466 | 1,602,236 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2022年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 422,489 | 418,954 |
| 売上原価 | 102,344 | 190,584 |
| 売上総利益 | 320,145 | 228,369 |
| 販売費及び一般管理費 | 248,423 | 271,005 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 71,722 | △42,635 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2 | 6 |
| 雑収入 | 1,088 | 112 |
| 営業外収益合計 | 1,091 | 118 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,098 | 810 |
| 営業外費用合計 | 1,098 | 810 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 71,715 | △43,327 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 71,715 | △43,327 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 26,802 | 1,236 |
| 法人税等調整額 | △6,512 | △12,948 |
| 法人税等合計 | 20,289 | △11,712 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 51,425 | △31,615 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2022年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 71,715 | △43,327 |
| 減価償却費 | 35,602 | 59,431 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 12,940 | 11,504 |
| 受取利息 | △2 | △6 |
| 支払利息 | 1,098 | 810 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △48,854 | 48,756 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △4,073 | △5,770 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △4,999 | △11,604 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △15,312 | △4,843 |
| 未払法人税等の増減額(△は減少) | △10,647 | 1,006 |
| 契約負債の増減額(△は減少) | △13,097 | △19,333 |
| 長期契約負債の増減額(△は減少) | △9,491 | △7,221 |
| その他 | △12,731 | △18,642 |
| 小計 | 2,145 | 10,758 |
| 利息の受取額 | 2 | 6 |
| 利息の支払額 | △857 | △659 |
| 法人税等の支払額 | △23,508 | △23,475 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △22,218 | △13,369 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △4,750 | △6,955 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △103,830 | △75,666 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △108,580 | △82,621 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △24,554 | △21,178 |
| 株式の発行による支出 | △10,714 | - |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | - | 12,030 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △35,268 | △9,148 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △166,067 | △105,139 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,404,874 | 1,299,743 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,238,806 | 1,194,604 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間（自 2021年8月1日 至 2022年1月31日）

当社は、エンタープライズAIソフトウェア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間（自 2022年8月1日 至 2023年1月31日）

当社は、エンタープライズAIソフトウェア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。